

さいたま市のリニューアル



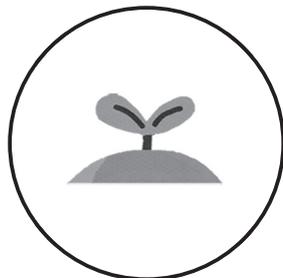
おぶくろ なりあき
小袋 成彬
 34歳



市民が誇りに思う街

公共空間の規制緩和

市民が主役になるようなボトムアップのまちづくりをしよう。駅前
 で音楽を、公園でボール遊びを楽しめるように。個人店が商売を
 しやすくなるように。公共施設を使いやすくすれば、経済と文化
 を同時に育てることができる。



自然と共に生きる街

緑を増やす

再開発計画を見直して、緑があふれるまちづくりをしよう。コロナ
 をきっかけに自然の大切さを、私たちは再認識したはずだ。水辺
 や用水路を活用すれば、暑すぎる夏を涼しく過ごせるし、災害に
 も強い街になる。

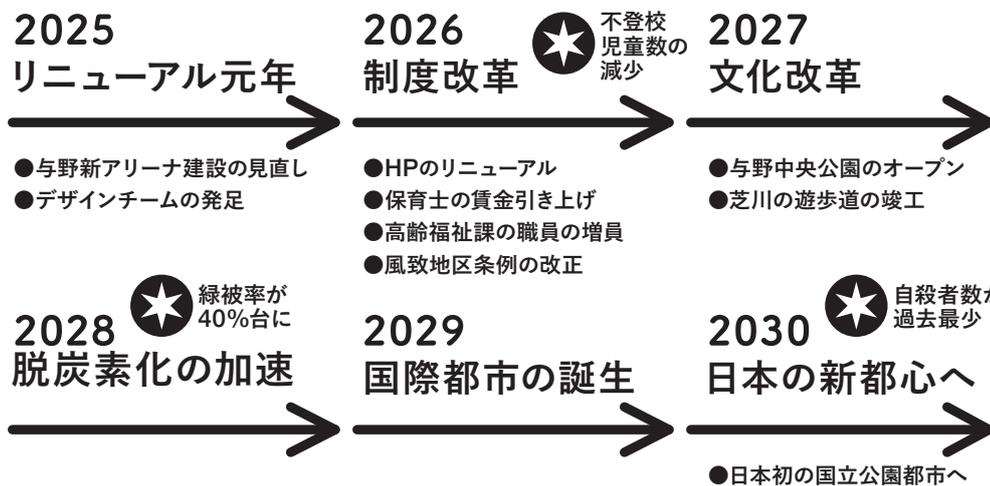


国際的な新都心

教育・福祉改革

多様化するライフスタイルを支えるための仕組みを整備しよう。
 教育委員会と学校現場にコミュニケーションを。ケアマネジャー
 や保育士の人材確保と処遇改善を。誰もが安心して働けるよう
 な、世界に誇る国際都市にリニューアルしよう。

政策とロードマップ 新しいさいたま市を作ろう！



ミュージシャン・作家／埼玉県
 さいたま生まれ／立教大学卒
 ／株式会社TOKA代表取締役／
 さいたま市の旧大宮図書館リノ
 ベーション事業やさいたま国際
 芸術祭2023の総合ディレクター
 に挑戦するなど、さいたま市の
 リニューアルに向けて奮闘中。

さいたま市を変える具体策



obukuro.nariaki.jp